

大阪市被保護精神障がい者等地域移行推進検討会議
(令和4年度 第1回 全体会議) 議事要旨

1 開催日時

令和4年8月19日(金) 14時～15時30分

2 開催場所

WEB会議

3 出席者

(委員) 栄 セツコ、堤 俊仁、西浦 啓之、萩原 敦子、前川 阿紀子

(大阪市福祉局保護課) 金崎生活保護調査担当課長、坂田生活保護適正化担当課長代理、
亀山施設担当課長代理

4 議題

- (1) 長期入院患者の現状
- (2) 被保護精神障がい者等地域移行支援事業の報告
- (3) 個別支援の報告
- (4) その他

5 議事要旨

- ・ 事務局が地域移行支援の取組み(長期入院患者の状況、地域移行支援事業の報告、本事業における課題に対する取組みの報告について等)を報告した。
- ・ 会議委員より、「親族の拒否により退院不可となったケースがあるが、本人の意思よりご家族の意向が先に立つのは問題である。成年後見人や医師と連携する等検討いただきたい。」「研修にて当事業の説明を行う際には、本会議で議論された事例から積み上げられたものを盛り込んでいただき、受講者の意識をアンケート結果として報告していただきたい。」と意見があった。
- ・ 「高齢化が進んでいることもあり、当事業を行っていただけるのは非常に良かった。救護施設への退院に向けての支援は継続して取り組んでもらい、新たに見えてきた課題に対して皆で検討していく場として、本会議は非常に良い場である。」と評価いただいた。
- ・ 「後見人が地域移行に非協力的だからという理由のみで後見人を交代してもらうのは難しい。支援員が医師や関係者と共同して動き、その中に後見人も入ってもらうはどうか。」と提案をいただいた。